

平成30年度 札幌市中学校体育連盟陸上競技選手権大会要項
兼第44回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会（四種競技）

1. 名称 平成30年度 第71回 札幌市中学校体育連盟陸上競技選手権大会
2. 主催 札幌市中学校体育連盟 札幌市教育委員会 札幌市中学校長会
3. 主管 札幌市中学校体育連盟陸上競技専門委員会 札幌陸上競技協会
札幌市中学校体育連盟陸上競技実行委員会
4. 後援 札幌市 札幌市PTA協議会 札幌陸上競技協会 北海道新聞社
5. 日時 平成30年6月30日（土） 9:00～17:00
7月1日（日） 9:00～16:30
6. 場所 札幌市厚別公園競技場
〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号 Tel 894-1144
7. 種目 男子13種目
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5kg)
四種競技（①110mH ②砲丸投(4kg) ③走高跳 ④400m） 4×100mR
女子10種目
100m 200m 800m 1500m 100mH 走高跳 走幅跳 砲丸投
四種競技（①100mH ②走高跳 ③砲丸投 ④200m） 4×100mR

8. 参加資格

- (1) 本連盟に加入する札幌市内中学校、中等教育学校、義務教育学校に在籍する生徒で、当該学校長が出場を認めた生徒。
- (2) 年齢は平成15年4月2日以降に生まれたものに限る。
- (3) 年齢が前項の制限を越えて参加を希望する場合は、5月末日までに中体連会長へ申し出て、所定の手続きを行うこと。
- (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員（養護教諭も含む）・部活動指導員（外部顧問）とする。
- (5) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置がないこと。
- (6) 外部指導者は校長が認めた者で札幌市中学校体育連盟に登録された者とする。
- (7) 学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）の参加を認める。但し、詳細については、札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟各種大会における参加の特例<1>」による。
- (8) チームは、単一学校の生徒で編成されたものとする。
- (9) 札幌市中学校体育連盟選手権大会の他競技に出場していない生徒。但し、以下の項目については認める。
 - ① 夏季種目と冬季種目の重複は認める。
 - ② 相撲は奨励種目として、重複を認める。但し、全道大会出場資格を得た場合は陸上競技を優先する。
- (10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

9. 出場制限

- ① 各学校1種目2名以内
- ② 1人2種目以内。ただし、リレーを除く。
- ③ リレーは、それぞれ1校1チームとする。

10. 参加負担金 1人 700円 リレー 1チーム 1,500円
(リレーのみの選手の参加料は不要)
6月4日(月)に納入する。
11. 競技方法 ① 学校対抗(得点は1位8点～8位1点)
② 2018年度 日本陸上競技連盟の規則で行う。
12. 表彰 学校対抗は男女別3位まで、総合6位まで表彰する。
学校対抗の1位には、優勝旗および優勝カップを授与する(持ち回り)
個人は8位まで賞状を授与し、3位までメダルを与える。
大会新記録を樹立した者には、新記録賞を授与する。
13. 申し込み 5月28日(月)までにアスリートランキングから申し込みをおこなう。
申し込み一覧表の代表者名は学校長、職印を押してください。
6月4日(月)の第2回陸上競技専門委員会にてお金を納入する。
中島体育センター 15:00～15:30
参加負担金(参加料)・申し込み一覧表
14. 個人情報の取り扱いについて
(1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営のために必要なプログラム、ホームページ、掲示板、報道発表、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集「青春の軌跡」へ記載するために利用する。
(2) 選手の生年月日は、出場資格等で年齢を確認しなければならない場合は取得する。
15. その他 ① ナンバーカードは、各学校で用意する。(選手のナンバーは、学校ごとに割り振り)
② 各学校の専門委員は、大会当日は審判および競技運営にあたるので、引率する生徒への事前指導を徹底すること。
③ 選手には、「大会参加心得」を配布し、指導すること。
④ 全道大会種目に優勝した者、および「全道大会標準記録」を突破した者は全道大会への出場資格を得る。
⑤ フィールド種目(走幅跳・砲丸投)には、下記のように予選通過ラインを設ける。予選通過ラインは当日の気象条件によって変更することもあり得る。
⑥ 外部指導者の方々にも審判など競技運営に協力していただくこともある。
⑦ 800m, 3000mは安全面を考慮して階段スタートとすることもある。
⑧ 1500m, 3000mで周回遅れになった場合は、競技を中止させる場合もある。
⑨ 共通四種競技については、全日本中学校陸上競技選手権大会の指定大会とし、標準記録を突破すると全日本中学校陸上競技選手権大会の出場資格を得ることができる。

予選通過ラインおよび最初の高さ

走幅跳	共通男子 5m20	共通女子 4m40
走高跳	共通男子 1m40	共通女子 1m20
	(男子 1m65 女子1m40以後 3cm上げ)	
	四種男子 1m35	四種女子 1m15
砲丸投	共通男子 8m50	共通女子 8m00
棒高跳	2m30 (20cm上げ	2m70以後10cm上げ)